

平成30年度第2回「ほっかいどう未来チャレンジ応援会議未来の匠部会」
議事概要

1 日 時 平成30年11月29日(木) 13:30～

2 場 所 道庁総合政策部会議室

3 出席者 別添出席者一覧のとおり

4 議事概要

- ・事務局から資料に基づき説明。

5 質疑等

資料5

(助成対象分野の拡大について)

○事務局：丹尾参事

- ・アンケートで特に意見が無かったので改正に盛り込んでいないが、ご意見はあるか。
→意見無し

(短期留学への支援について)

○事務局：丹尾参事

- ・期間が短いと学びが薄くなる一方、社会人の応募者は、退職、休職の必要がある場合もあり、短期留学の支援もあった方が良いという意見もあったが、皆様のご意見を伺いたい。

○全日本司厨士協会北海道地方本部：大江幹事長

- ・今までどおりで良いと考える。料理の世界だと、1～2ヶ月の留学では学びが薄くなる。第1期生の古里氏の半年間でも短い。

(所得制限について)

○事務局：丹尾参事

- ・アンケートでは賛否が分かれているところなので、継続課題としたいが、ご意見はあるか。
→意見無し

(支援内容・支援人数について)

○事務局：丹尾参事

- ・支援内容・支援人数ともに、現状のままで良いとの意見を多数アンケートで頂いているので、現状維持でよろしいか。
→意見なし

(合格者の選定方法)

○事務局：丹尾参事

- ・選定方法の変更について、意見はあるか。
→意見なし

(国際大会への支援について)

○事務局：丹尾参事

- ・ 応募・問い合わせともに今までのところ無く、また、制度設立当初は技能五輪の出場に対する支援を想定していたが、国の方で支援することとなったため、国際大会への支援のみを対象外とするもの。

○全日本司厨士協会北海道地方本部：大江幹事長

- ・ 国際大会の開催月は年によって異なるもの。そのため、国際大会への参加の応募を、いつでも受け付けて貰えるのか、という問題も出てくる。
- ・ 現在は応募の締め切りは4月末だが、今後も国際大会への参加を対象とすると、大会への参加月近くになって、応募を受け付けるべきかどうかという課題が出てくる。

○事務局：丹尾参事

- ・ 4月の応募締め切り時点で大会のスケジュールが分かっており、且つ参加することが決定していたとしても、長期間の研修をする者と15日以内の国際大会への参加する者を同じ基準で審査することは困難。
- ・ そのため、研修をする中で国際大会に参加する場合は、その費用を支援することとしたい。

○全日本司厨士協会北海道地方本部：大江幹事長

- ・ 承知した。

○事務局：丹尾参事

- ・ その他に意見はあるか。
→意見無し。